

禁煙治療!

あなたのやる気をお手伝い。

禁煙治療に保険が適用されるようになりました。

(規定条件を満たした方に保険適用による禁煙治療が実施されます。)

タバコは、吸う人はもちろん、周りの
吸わない人の心臓・脳・肺・血管に
有害です。



2018年6月より 禁煙外来を開始します。

- ・条件に該当する方は、保険での治療が可能です。
(保険診療の適応基準があり、医師が判断します。)
- ・当院ではバレニクリン製剤の処方による禁煙外来を行います。(ニコチン製剤は使用しません。)
- ・薬剤により眠気を生じる可能性があるため、内服治療期間の3か月間は、運転等の危険を伴う機械の操作を控えて頂く必要があります。
- ・予約診療となります。
詳しくはお問い合わせ下さい。
03-3344-3313 (代表 平日9:00-16:00)
公益財団法人 日本心臓血管研究振興会
榊原記念クリニック

健康保険等が適用される「禁煙治療を受けるための要件」

以下の①～④を満たす必要があります。

- ①ニコチン依存症の判定テストが5点以上（次ページ参照）
- ②[1日の平均喫煙本数×これまでの喫煙年数]が200以上（注1）
例えば 1日20本×20年＝400→保険適応
- ③ただちに禁煙を始めたいと思っている
- ④禁煙治療を受けることを文書で同意している

注1：35歳未満の方には②の要件が不要になりました。（200未満も適応）

注2：前回の治療の初回診療日から1年経過していること

1年経過しないうちは、自由診療（保険適応外）となります。

ニコチン依存症の判定テスト

(5点以上で保険適応)

質問		はい (1点)	いいえ (0点)
問1	自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまいましたか。		
問2	禁煙や本数を減らそうと試みて、出来なかったことはありましたか。		
問3	禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコが欲しくて 欲しくてたまらなくなることがありましたか。		
問4	禁煙したり本数を減らそうとしたときに、次のどれかがありましたか。(イライラ、神経質、落ち着かない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手の振るえ、食欲または体重の増加) (注)		
問5	問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。		
問6	重い病気にかかったときに、タバコは良くないとわかっているのに吸うことがありましたか。		
問7	タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。		
問8	タバコのために自分に精神的問題(注)が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。		
問9	自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。		
問10	タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。		
(注)禁煙や本数を減らしたときに出現する離脱症状(いわゆる禁断症状)ではなく、喫煙することによって神経質になったり、不安や抑うつなどの症状が出現している状態		チェックの数の合計	
			個 個

1日の平均喫煙本数 × これまでの喫煙年数換算表

ブリンクマン指数

35歳以上の方は200以上で保険適応となります。
35歳未満の方は200未満でも保険適応になります。

一日の本数	5年	10年	15年	20年	25年	30年	40年	50年	60年
5本	25	50	75	100	125	150	200	250	300
10本	50	100	150	200	250	300	400	500	600
15本	75	150	225	300	375	450	600	750	900
20本	100	200	300	400	500	600	800	1000	1200
30本	150	300	450	600	750	900	1200	1500	1800
40本	200	400	600	800	1000	1200	1600	2000	2400